

ロジコンシエル

新たな宅配の モデルに発展

第100回ロイヤル会開催

物流関連のマッチング
サイト運営やコンサルテ
ィングを手掛けるロジコ
ンシエル（本社・東京都
中央区、近藤正幸社長）は
1日、東京都内でビジネ
ス交流会「ロイヤル会」を
開いた。同会は100回

の節目を迎え、通販関連の荷主や幅広い分野の物流企業、スタートアップ企業、国土交通省などから130人余りが参加。にぎやかに歓談した。

ロイヤル会は2011年8月にスタート。ロジコンシエルは佐川急便出身の近藤社長が09年11月に設立しており、今月は同社10周年に当たる。

ロイヤル会から協業や業務提携に発展する例も多く、ロジコンシエルも17年5月、参加企業と共同出資でラストワンマイルソリューション（LOMS）を設立した。LOMSは新聞販売店の輸送網を活用した宅配網の構築を進めており、倉庫業青年経営者協議会でも活躍するダイワコーポレーションの曾根和光社長ら

が経営に参画している。懇親会であいさつした近藤社長は「ロイヤル会は『お互いにビジネスをしよう』をコンセプトとしており、参加者が主役。紹介で輪が広がっていった」とこれまでを振り返り、LOMSについても説明。「皆さまの知恵を借りながら、共に仕事をしたい」と話した。

日本新聞販売協会の東靖雄副会長は「新聞配達の空き時間をうまく使えないかと思っていたが、長時間労働をしないよう近藤社長が調整した」とLOMSのモデルのメリットを紹介した。

懇親会に先立ち行われた講演会では、日本経済新聞社編集局調査部の白鳥和生次長が「愛され応



あいさつする近藤社長

援される企業の時代」をテーマに講演。国連の掲げるSDGs（持続可能な開発目標）などを解説した。